様式第１号（第５条関係）

平成　　年　　月　　日

　日本遺産「一本の水路」

プロモーション協議会会長　様

（申請者）

住　　　所

事業者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail

一本の水路ブランド認証申請書

　一本の水路ブランドの認証を受けたいので、一本の水路ブランド認証事業実施要綱第５条の規定により、次のとおり申請します。

【産品部門】

１　申請者の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 設立年年月  ※個人の場合は、事業開始年月 |  | | |
| 資本金  ※法人のみ | 千円 | 従業員数  構成員数 | 人 |
| ホームページURL  ※開設している場合のみ |  | | |
| 主な事業内容 |  | | |

２　産品の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 名　称 |  |
| 販売及び生産開始日 |  |
| 規　格 |  |
| 価　格 |  |
| 製造場所 |  |
| 販売場所 |  |

※産品の写真データ、カタログ、パンフレット、サンプル等、産品について紹介できるものを添付してください。

３　産品の特徴　　　次の項目について、特徴的な事項を記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 挑  戦 | ア | 地域内で生産、製造、開発、加工等されたものであるか。  製造等に当たり、熱意、こだわり、技、新しい技術が込められているか。 | | |
| ・ | | | |
| イ | | | 地域の歴史、伝統、文化、風土、自然、生活等から培われたものであるか。  地域で培われた伝統的技術及び調理法等を伝承し、又は復興し、生産されたものであるか。 |
| ・ | | | |
| ウ | | | 品質、賞味、規格、形状、機能等の商品特性に優位性があるか。 |
| ・ | | | |
| エ | デザイン、ネーミング等において他の産品と差別化する工夫があるか。 | | |
| ・ | | | |
| オ | | | 特許、実用新案、意匠登録、商標登録等の知的財産権を取得し、又は出願をしているか。 |
| ・ | | | |
| カ | 優れた生産技術及び出荷規格に基づいて産品を厳選しており、品質を維持・向上するための管理体制及び取組を行っているか。  信頼性を確保するため、法令遵守、衛生管理等を実施しているか。 | | |
| ・ | | | |
| 多様性 | ア | | | 市場の動向に応じたマーケティング戦略を持ち、具体的な取組を行っているか  （あらゆる地域、人々に受け入れられる取組等）。 |
| ・ | | | |
| イ | | 将来にわたり、継続的かつ安定的な生産及び販売が見込まれ、その拡大が期待できるか（後継者育成、技術継承、あらゆる地域から人材確保、あらゆる地域から原材料の安定調達等）。 | |
| ・ | | | |
| 共  生 | ア | 法律に基づく認定を受けているか（有機栽培、特別栽培、エコファーマー、オーガニック等）。  環境に配慮した生産方式、取組を行っているか（自然素材の活用、生産資材・残渣・廃棄物等の適正処理、リサイクル及び環境保全活動等の取組等）。  地域内の事業者同士が連携協力して作り上げたものか。  外部から定住してきたものが開業し作り上げたものか。 | | |
| ・ | | | |
| イ | クレーム処置の体制が整っているか。  消費者が入手できる販売体制があるか。 | | |
| ・ | | | |

【活動部門】

１　申請者の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 設立年年月  ※個人の場合は、事業開始年月 |  | | |
| 資本金  ※法人のみ | 千円 | 従業員数  構成員数 | 人 |
| ホームページURL  ※開設している場合のみ |  | | |
| 主な事業内容 |  | | |

２　活動の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 名　称 |  |
| 活動開始日 |  |
| 活動場所 |  |
| 活動頻度 |  |

※写真データ、パンフレット等、活動について紹介できるものを添付してください。

３　活動の特徴　　　次の項目について、特徴的な事項を記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 挑  戦 | ア | 地域資源を活用した地域の活性化や地域の課題解決に向けた取組であるか。  活動に当たり、地域の熱意、技、新しい技術が込められているか。 | | |
| ・ | | | |
| イ | | | 地域の特性を生かしたまちづくりの取組であるか。  地域の発展につながる取組であるか。 |
| ・ | | | |
| ウ | | | 地域の魅力を高めるための取組であるか。 |
| ・ | | | |
| エ | 他の地域の取組と差別化する工夫があるか。 | | |
| ・ | | | |
| オ | | | 優れた取組を積極的に情報発信しているか。 |
| ・ | | | |
| カ | 地域の歴史、伝統、文化、風土、自然、生活等から培われた取組であるか。  地域の歴史、伝統、文化、風土、自然、生活を伝承し、又は復興し、発展させた取組であるか。 | | |
| ・ | | | |
| 多様性 | ア | | | あらゆる地域、幅広い年代に受け入れられる取組であるか。  外国人を含む多様な人材を取り入れた取組であるか。 |
| ・ | | | |
| イ | | 将来にわたり、継続的かつ安定的な活動が見込まれ、その拡大が期待できるか（後継者育成、技術継承、人材確保等）。 | |
| ・ | | | |
| 共  生 | ア | 組織体制、役割分担が十分に機能している。他の団体等と連携した取組であるか。  広域に連携した取組であるか。  男女が共に生き生きと活動している取組であるか。  外部から定住してきたものが新たに始めた取組であるか。 | | |
| ・ | | | |
| イ | 事故防止、安全性に配慮した活動であるか。  環境に配慮するなど自然と調和した活動であるか。 | | |
| ・ | | | |

様式第２号（第５条関係）

宣　誓　書

年　　月　　日

　日本遺産「一本の水路」

プロモーション協議会会長　様

　一本の水路ブランドの認証申請を行うにあたり、申請書に記載の事項は、事実に相違ありません。

　また、申請資格を有しない又は申請要件を満たさないと判断された場合及び申請者としてふさわしくない行為があった場合に、一本の水路ブランドの認証対象から除外されても異議を申し立てません。

（申請者）

住　　　所

事業者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

●　一本の水路ブランド認証事業実施要綱第３条に規定する申請資格に該当します。

●　一本の水路ブランド認証申請書の内容確認のための調査に同意します。

●　申請書に記載した内容は、一本の水路ブランド認証の目的の範囲内に限り、日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会の構成団体で共有することに同意します。

様式第５号（第１１条第１項関係）

平成　　年　　月　　日

　日本遺産「一本の水路」

プロモーション協議会会長　様

（申請者）

住　　　所

事業者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

一本の水路ブランド認証更新申請書

　一本の水路ブランドの認証更新を受けたいので、一本の水路ブランド認証事業実施要綱第１１条第１項の規定により、下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 認証番号 | 認証第　　　　　号 | 認証年月日 | 年　　月　　日 |
| 部門 |  | | |
| 名称 |  | | |
| 適用 | 内容に変更ありません。 | | |

様式第７号（第１２条関係）

平成　　年　　月　　日

　日本遺産「一本の水路」

プロモーション協議会会長　様

（申請者）

住　　　所

事業者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

一本の水路ブランド認証事項変更届出書

一本の水路ブランドの認証変更を受けたいので、一本の水路ブランド認証事業実施要綱第１２条の規定により、下記のとおり提出します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 認証番号 | 認証第　　　　　号 | 認証年月日 | 年　　月　　日 |
| 部門 |  | | |
| 名称 |  | | |
| 変更の内容 |  | | |